

テレワークを活用し社員数が2年で約4倍に！

採用力の強化を主な目的として導入

規模の小さなITベンチャー企業の挑戦

当社は、セキュリティー分野のソフトウェアの開発・販売を行う会社として2003年に設立、東京都内の本社と徳島県徳島市にオフィスを開設しました。しかし、人材採用が上手くいかず業績は横ばい。当社のような規模の小さなITベンチャー企業への就職希望は皆無。そこで、採用力強化のためのテレワーク（サテライトオフィス）を導入することにしました。

2012年徳島県美波町にサテライトオフィスを設立

私自身、多趣味で、仕事のために何かを犠牲にするという考え方に疑問を持っています。東京で暮らしていた頃は、週末に何時間もかけて千葉まで通い、趣味で稲作を行っていました。そんな時「私のような自分の時間を大切に人なら当社に来てくれるかもしれない!」と考え2012年5月に設立したのがサテライトオフィス、クリエイティブスタジオ「美波 Lab」です。設立前、当社の社員数は7名でしたが、2014年には約4倍に増加しました。「美波 Lab」スタッフは、農業や猟など仕事以外に趣味を大切にしています。来春、弊社をモデルとした映画が公開される予定です。生まれ育った美波町の魅力が全国に発信できることを楽しみにしています。



テレワークを導入した
サイファー・テック株式会社の
吉田社長

生まれ育った自然の中で暮らせる喜び

以前は徳島市内のIT関連企業で働いていた

私の実家は海陽町（旧海部町）にあります。そこに高齢の両親を残し、自分のキャリアを生かすため徳島市内のIT企業で働いていました。しかし、家庭の事情でやむを得ず、退社。実家へ戻り、高齢の両親とともに生活を始めて1年が過ぎた頃、テレワークにより仕事も趣味も楽しめるIT会社のオフィスが美波町に開設されるという新聞記事を発見。この会社なら、理想の生活ができると考え、早速応募し、採用が決定しました。

私の生活は半猟半IT

父が猟を趣味としている影響で、私も狩猟免許（わな猟）を取得しました。朝は、猟犬の散歩や仕掛けた罠の見回り。そして、10時に「美波 Lab」へ入社しITの仕事。土日祝は、父と共にシカやイノシシの猟へ行きます。猟が無い時は、海で釣りをしたり潜ったり、山ではイタドリやワラビを採取、川では手長エビを捕ったりして、楽しんでいます。実家暮らしだから、金銭的にもゆとりができ、徳島市内で住んでいた頃には考えられないほど充実した生活です。好きなことを諦めない生き方ができ本当に幸せです。



テレワークを実際に利用している乃一さん